

広さの表現

大森 海太

土地の広さを表すとき、テレビなどでは東京ドーム何個分という言い方をするが、あまり好きじゃない。

東京ドームは我が家の近くで 4,7 ヘクタールあるそうだが、それが何個分といわれても、さっぱり実感がわからない。

そういえばヘクタールも苦手で、新聞に大船渡の山火事で 2900 ヘクタール焼けたと書いてあっても、これまたどうもピンとこない。

1 ヘクタールは 1 万㎡のことで、約 3 千坪に相当する（3 ヘクタールで約 1 万坪）。私の頭の中では、ゴルフ場の標準的なパー 4 のホールが約 1 万坪という思い込みがあり、従って何万坪といわれたほうがイメージが浮かんできやすい。たとえば東京ドームなら 1,4 万坪のように。

さらに言えば、平均的な 18 ホールのゴルフ場は、クラブハウス、練習場、木立ちなどを含めて 30~40 万坪あたりが一般的で、換算すれば 100 ヘクタール、これがゴルフ場ひとつに相当する思えば分かりやすい。

つまり大船渡ではゴルフ場 29 ヶ所ほどが焼けたということ。ちなみに口スの山火事の焼失面積は 15,000 ヘクタールとのことなので、ゴルフ場に換算すれば 150 ヶ所、ちょっとケタ違いだ。

また皇居は 115 ヘクタールだから大きめの 18 ホール、山手線 1 周は 6,300 ヘクタールで、ゴルフ場が 60 ヶ所以上入ることになるだろうか。

なお東京都 23 区は 619 平方キロ（61,900 ヘクタール）、日本列島全体では 37 万平方キロとなり、ゴルフ場の物差しを越えている。

土地の面積表示の単位として、政府関係の資料では㎡が使用されているが、宅地などの不動産については昔からの坪の方が分かりやすいし、地価についても坪単価のほうが現実的ではなかろうか。

これに対してマンションのサイズは㎡が一般的。いっぽうリビングなど部屋の広さは畳数^{たたみかず}、たとえば 6,2 J などと示される。好い加減なものだ。

余談になるが、新入社員のころ工場実習で、面積（平方米）をヘーベ、タンクなどの容積（立方米）をリ्यूベと呼ぶと教わった。

なんだか大人の世界に入ったような気分がした。